

# THE FIELD OF SOUND

カナダ女性作家  
マドレーヌ・ティエン氏による講演会


## ザ・フィールド・オブ・サウンド

東南アジア・中国を背景に持つカナダの女性作家が、アジアの歴史とカナダの多文化状況を踏まえて、「音楽 (music)・人権 (human rights)・沈黙 (silence)」をキーワードに語ります。グローバル化する世界の中で、文学や芸術は世界をどう捉え、何を語りうるか、私たちはそこから何を学ぶうるか、考えるきっかけを提供します。

2017 6/15 木 15:00-16:30

会場 名古屋外国語大学7号館 701教室 (B1大講義室)

主催 名古屋外国語大学現代国際学部

共催 ワールドリベラルアーツセンター 

対象 どなたでもご自由にご参加いただけます。

入場無料  
要申込み



**ArtesMUNDI Vol.2 発行のお知らせ**  
ワールドリベラルアーツセンター (WLAC) ではこの度、雑誌ArtesMUNDI 第2号を発行いたしました。本イベント会場にてご希望の方に贈呈いたします。※数量には限りがあります。

### プログラム

15:00-15:15 作家・作品紹介  
日本カナダ文学会会長・明治学院大学特命教授 佐藤アヤ子氏

15:15-16:15 講演  
マドレーヌ・ティエン氏 / 通訳付

16:15-16:30 Q&A



Photo: Babak Salari

### マドレーヌ・ティエン

1974年生まれ。華人系マレーシア出身の父と香港出身の母を持つカナダ生まれの作家。現在はカナダ・モントリオール在住。短編集 *Simple Recipes* (2001)、長編小説 *Certainty* (2006)、*Dogs at the Perimeter* (2012)、*Do Not Say We Have Nothing* (2016) 等の作品があり、現代カナダ、日本軍占領下の北ボルネオ島、ポル・ポト政権下のカンボジア、文化大革命から天安門事件に至る中国等を舞台に、歴史を捉え直し、その歴史の中に織りなされる個々の物語を伝える。最新作 *Do Not Say We Have Nothing* は、スコシアバンク・ギラー文学賞とカナダ総督文学賞を受賞し、ブッカー賞の最終候補作品として選出された。

#### ■申込み先

当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前のお申し込みを頂ければ幸いです。右記のQRコードを、携帯電話やスマートフォンで読み込んで頂くか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申込みのフォームに必要事項をご入力ください。  
<https://req.qubo.jp/wlac/form/20170615>

#### ■本校へのアクセスについて

名古屋市営地下鉄 東山線「上社」駅および鶴舞線・名鉄豊田線「赤池」駅より本学専用バスを運行しており無料でご利用いただけます。本学までの所要時間は、約15分です。ご乗車の際、運転手に本講演会にご参加される旨お伝えください。また、お車での来校はご遠慮ください。詳しくは学校HPでご確認ください。

